

令和6年度「診療所薬剤部門の現状調査」
一般社団法人 日本病院薬剤師会 診療所委員会

貴 施 設 名 ()
薬剤部門長氏名・肩書 ()
記入者 氏 名・肩書 ()
電 話 番 号 ()
メールアドレス ()

<目 次>

A.	基本情報	．．．．．	P. 2 ～
B.	診療報酬算定実績	．．．．．	P. 4 ～
C.	診療全般、診療所業務全般	．．．．．	P. 6 ～
D.	多職種連携による治療管理	．．．．．	P. 7 ～
E.	外来・在宅医療	．．．．．	P. 7 ～
F.	介護関連	．．．．．	P. 1 1 ～
G.	その他	．．．．．	P. 1 2 ～
H.	入院医療	．．．．．	P. 1 4 ～

●調査にご協力いただきご施設の皆様へ

「診療所薬剤部門の現状調査」にご協力をいただきありがとうございます。

特に指定がある場合を除き、令和6年11月1日の状況を回答してください。

また、集計の関係上、「A.基本情報」は必ずご回答いただきますよう、お願いいたします。

「B. 診療報酬算定実績」～「F. 介護関連」については、各施設の実施状況に応じて、回答してください。

●無床診療所の皆様へ

「H. 入院医療」については、回答いただく必要はございません。

●WEB 回答いただく皆様へ

日本病院薬剤師会のホームページ(<https://www.jshp.or.jp>)からオンラインで直接ご入力いただく場合、調査票の本ページ上部のラベルに記載のログイン認証用のIDとパスワードを入力ください。

B. 診療報酬算定実績（調剤料、調剤技術基本料は含みません）

算定実績を伴わない業務を実施されているご施設は、「C. 外来・在宅医療」以降にお進みください

9. 薬剤師が関連しうる診療報酬の算定実績

a 11月1か月に算定した項目すべてにチェックをつけてください

- (1) 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
- (2) 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅱ)
- (3) 入院ベースアップ評価料
- (4) 薬剤総合評価調整管理料
- (5) 薬剤総合評価調整管理料 連携管理加算
- (6) 向精神薬調整連携加算
- (7) バイオ後続品使用体制加算
- (8) 外来後発医薬品使用体制加算1（シェア90%以上）
- (9) 外来後発医薬品使用体制加算2（シェア85%以上）
- (10) 外来後発医薬品使用体制加算3（シェア75%以上）
- (11) バイオ後続品導入初期加算
- (12) 外来化学療法加算1(1)
- (13) 外来化学療法加算1(2)
- (14) 外来化学療法加算2(1)
- (15) 外来化学療法加算2(2)
- (16) 外来化学療法加算 バイオ後続品導入初期加算
- (17) がん患者指導管理料ハ
- (18) 外来緩和ケア管理料
- (19) 外来腫瘍化学療法診療料1 イ
- (20) 外来腫瘍化学療法診療料1 口
- (21) 外来腫瘍化学療法診療料2 イ
- (22) 外来腫瘍化学療法診療料2 口
- (23) 外来腫瘍化学療法診療料3 イ
- (24) 外来腫瘍化学療法診療料3 口
- (25) 外来腫瘍化学療法診療料 小児加算
- (26) 外来腫瘍化学療法診療料 連携充実加算
- (27) 外来腫瘍化学療法診療料 がん薬物療法体制充実加算
- (28) 生活習慣病管理料(Ⅰ)
- (29) 生活習慣病管理料(Ⅱ)
- (30) 喘息治療管理料1
- (31) 喘息治療管理料2

- (32) 糖尿病透析予防管理指導料
- (33) 二次性骨折予防継続管理料1
- (34) 二次性骨折予防継続管理料2
- (35) 二次性骨折予防継続管理料3
- (36) 地域包括診療料
- (37) 地域包括診療加算
- (38) 薬剤適正使用連携加算
- (39) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 1
- (40) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 2
- (41) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 3
- (42) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 麻薬管理加算
- (43) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 乳幼児加算
- (44) 居宅療養管理指導（薬剤師が行う場合）
- (45) 退院時共同指導料1（退院後の在宅療養を担う在宅診療所）
- (46) 無菌製剤処理料1 イ
- (47) 無菌製剤処理料1 ロ
- (48) 無菌製剤処理料2
- (49) 外来感染対策向上加算
- (50) 感染対策向上加算3
- (51) 感染対策向上加算 連携強化加算（加算2又は3の保険医療機関）
- (52) 感染対策向上加算 サーベイランス強化加算（加算2又は3の保険医療機関）
- (53) 医療安全対策加算1
- (54) 医療安全対策加算2
- (55) 医療安全対策地域連携加算1
- (56) 医療安全対策地域連携加算2
- (57) 患者サポート体制充実加算
- (58) 入院時支援加算
- (59) 薬剤管理指導料1
- (60) 薬剤管理指導料2
- (61) 薬剤管理指導料 麻薬管理指導加算
- (62) 退院時薬剤情報管理指導料
- (63) 退院時薬剤情報連携加算
- (64) 退院時共同指導料2（当該患者が入院している保険医療機関）
- (65) 薬剤総合評価調整加算
- (66) 薬剤調整加算
- (67) 後発医薬品使用体制加算1（入院：シェア90%以上）
- (68) 後発医薬品使用体制加算2（入院：シェア85%以上）
- (69) 後発医薬品使用体制加算3（入院：シェア75%以上）

C. 診療全般、診療所業務全般

10. 貴施設において以下の項目のうち薬剤師が関与・実施しているものはどれですか

a	以下の業務への薬剤師の関わりについて、 <u>該当する実施状況</u> にチェックをつけてください	実施している			実施していない
		かなり	よ く	時 々	
	実施状況の判断基準の目安 → 〔 かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満 〕				
(1)	薬品管理（発注、在庫管理、マスタ管理等）	○	○	○	○
(2)	医療安全・医薬品安全管理 （他職種との連携、指導、研修の実施、管理体制への関与等）	○	○	○	○
(3)	院内感染対策（他職種との連携、指導、研修の実施、管理体制への関与等）	○	○	○	○
医薬品情報管理	(4) 医薬品の有効性・安全性情報の収集、管理	○	○	○	○
	(5) 医療スタッフへの助言や相談への応需等	○	○	○	○
	(6) 採用薬の検討・見直し等への提案	○	○	○	○
(7)	治験の実施に関連する業務	○	○	○	○
(8)	放射性医薬品の取扱いに関連する業務	○	○	○	○
(9)	健康管理業務としての生活習慣病の重症化予防対策（禁煙指導等を含む）	○	○	○	○
(10)	予防接種、健診（検診）等における薬品適正使用管理	○	○	○	○
(11)	患者や家族の健康管理・医療相談等	○	○	○	○
(12)	患者教育、地域住民等への啓発等 （治療教室の開催、パンフレット作成配布等）	○	○	○	○
(13)	教育・研究（研修学生、医療従事者への講義、指導等を含む）	○	○	○	○
(14)	経営・管理への参画（事務管理、会議、委員会への出席等を含む）	○	○	○	○
(15)	休日夜間急患対応（日当直、オンコール等）	○	○	○	○
(16)	その他（ ）	○	○	○	○

D. 多職種連携による治療管理

11. 以下の治療管理に薬剤師として関わっていますか

(入院・外来・在宅等は問いません)

※スタッフ間で十分コミュニケーションがとれていることが前提となります

a 該当するものすべてにチェックをつけてください

- | | |
|--|---|
| (1) <input type="checkbox"/> 院内感染・感染制御 | (2) <input type="checkbox"/> NST (栄養サポート) |
| (3) <input type="checkbox"/> 緩和ケア | (4) <input type="checkbox"/> 褥瘡対策 |
| (5) <input type="checkbox"/> がん・化学療法 | (6) <input type="checkbox"/> 周術期管理 |
| (7) <input type="checkbox"/> 糖尿病療養指導・透析予防 | (8) <input type="checkbox"/> 腎臓病・透析ケア |
| (9) <input type="checkbox"/> 心不全・循環器 | (10) <input type="checkbox"/> 脳血管障害 |
| (11) <input type="checkbox"/> 認知症・神経難病 (ALS, パーキンソン病等) | |
| (12) <input type="checkbox"/> 喘息管理・呼吸サポート | (13) <input type="checkbox"/> 禁煙サポート |
| (14) <input type="checkbox"/> 妊産婦・授乳婦サポート | (15) <input type="checkbox"/> 精神科 |
| (16) <input type="checkbox"/> 予防医療 (ワクチン等) | (17) <input type="checkbox"/> 渡航外来 |
| (18) <input type="checkbox"/> その他 () | |

E. 外来・在宅医療

12. 貴施設では、入院外の一般診療 (外来・在宅)を行っていますか

○1:行っている a,の質問に回答してください

○2:行っていない 設問17へ進んでください

a 以下の各業務への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況^{注)}にチェックをつけてください

注) 設問意図が重複すると考えられる場合はその全てにチェックをつけてください

実施状況の判断基準の目安 →

〔かなり：8割以上
よ く：5割以上
時々：5割未満〕

実施
している

かなり

よ
く

時々

実施
していない

	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時々	
(1) 医師の診察前の問診、面談	○	○	○	○
(2) 医師の診察への同席・同行	○	○	○	○
(3) 副作用回避又は確認のためのフィジカルアセスメントの実施	○	○	○	○
(4) セルフモニタリングの確認等、重症化予防のための生活習慣の管理支援	○	○	○	○
(5) アドヒアランスの支援・確認・管理	○	○	○	○
(6) 検査オーダーの追加・入力	○	○	○	○
(7) 医師の診断・検査結果に基づく処方入力	○	○	○	○
(8) 受診時投与薬・処置薬等、院内で使用する薬剤の用法用量、相互作用、投与速度・配合変化等の確認	○	○	○	○
(9) 注射剤混合調製やシリンジ充填	○	○	○	○
(10) 抗がん薬や TPN 等の無菌調製	○	○	○	○

	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
(11) 外来化学療法に関わる指導、治療管理	○	○	○	○
(12) 外来化学療法の治療の開始に当たり投薬の必要性、危険性等について文書により説明	○	○	○	○
(13) 経口抗悪性腫瘍剤に関する指導・治療管理	○	○	○	○
(14) 周術期に関わる外来指導等（自施設の手術対応として）	○	○	○	○
(15) (11)(12)(13)(14)以外のハイリスク薬等の特定の薬剤疾病に対する薬剤師外来等による薬学的管理指導（調剤薬交付時以外）	○	○	○	○
(16) 院外処方箋鑑査	○	○	○	○
(17) 次回診察時までの患者モニタリング	○	○	○	○
(18) 次回診察までの保険薬局等からの情報収集・整理* *お薬手帳やトレーシングレポート等の情報の確認・整理	○	○	○	○
(19) 医師の診療情報提供書の作成支援	○	○	○	○
(20) 副作用報告の実施 （医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に基づく報告）	○	○	○	○

13. 不適切な多剤投薬回避のための取り組みについて

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よく：5割以上 時々：5割未満)				
(1) 持参薬や他院処方薬等を含めて総合的に評価し、重複投与や漫然処方等を回避し、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	○	○	○	○
(2) 残薬等の確認、患者や家族の理解度や意向の把握等により、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	○	○	○	○
(3) 治療経過に応じて総合的に評価し、ベンゾジアゼピン系薬他、向精神薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(4) 処方意図、治療経過等に応じて総合的に評価し、不適切な抗菌薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(5) その他（ ）	○	○	○	○

14. 貴施設では、在宅医療及び在宅医療のサポートを行っていますか

○1:行っている ○2:行っていない

↓ (行っている場合のみ以下の質問に回答してください)

a 薬剤師による訪問業務について、該当するものすべてにチェックをつけてください	行っていない場合 設問15へ ↳
(1) <input type="checkbox"/> 訪問薬剤管理指導または居宅療養管理指導を実施している	
(2) <input type="checkbox"/> 医師の訪問診療に同行し、薬物療法設計支援等を行っている	
(3) <input type="checkbox"/> 医師の依頼・指示により、調剤を伴わない、薬物治療最適化のための訪問、患者支援を行っている	
(4) <input type="checkbox"/> その他 ()	

b 薬剤師による他医療機関等との連携について該当するものすべてにチェックをつけてください
(1) <input type="checkbox"/> 他医療機関の入退院時の薬剤情報等を共有・連携している
(2) <input type="checkbox"/> 退院時共同指導に参加している
(3) <input type="checkbox"/> 保険薬局薬剤師に対して、患者情報を提供している
(4) <input type="checkbox"/> 訪問看護師やケアマネージャーに対して、薬物療法に関連する情報を提供している
(5) <input type="checkbox"/> その他 ()

15. 外来・在宅での転院時や治療開始時などの患者支援、他施設との連携について

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況等にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満)				
(1) 外来・在宅の診療支援情報として他施設（保険薬局、病院・診療所、介護施設等）からの情報を薬剤師が確認している	○	○	○	○

実施している場合

(a)11月1ヶ月中に使用した情報媒体について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:電話連絡 2:お薬手帳（紙媒体）
- 3:保険薬局からの薬剤情報提供文書（トレーシングレポート）
- 4:病院・診療所、介護保険施設からの薬剤師による施設間薬剤情報提供文書（薬剤管理サマリー等）
- 5:病院・診療所、介護保険施設からの診療情報提供書
- 6:ICTを利用した地域連携システム 7:電子版お薬手帳
- 8:メールやメッセージアプリ等 9:対面・カンファレンス等
- 10:その他 ()

(b)確認した情報について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:病名 2:検査値 3:アレルギー情報 4:副作用情報 5:患者特性
- 6:使用中の薬剤の情報・指導内容 7:使用中のOTC・サプリメント等の情報
- 8:アドヒアランスに関する情報
- 9:服薬支援に関する情報(調剤上の工夫等)
- 10:その他()

G. その他

※フリー記載。郵送回答の際に欄が不足する場合は、別紙に記載し添付してください。

※記載いただいた内容に関連する資料等のご提供が可能でしたら、お願いいたします。

- ・ 郵送回答の場合：調査票返信の際に同封してください。
- ・ W E B 回答の場合：日病薬総務課 somu@jshp.or.jp 宛に「診療所薬剤部門現状調査関連」としてファイル添付等にてお送りください。

18. 診療所における注射剤調製や無菌製剤処理について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

19. 診療所における感染対策について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

20. 災害発生時の対応について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

21. 薬学生・薬剤師や他職種の研修・教育等について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

**22. 診療所委員会へのご意見、回答に関する補足（具体的取組み事例等）
または日常業務の問題点等がありましたら、記入してください**

無床診療所の場合 設問は終了です。ありがとうございました。

有床診療所の場合 「H.入院医療」へお進みください。

(3) 含量規格や剤形等の処方内容の変更（提案）	○	○	○	○
(4) 薬剤の種類、投与量等の変更（提案）	○	○	○	○
(5) 検査オーダーの追加・入力	○	○	○	○
(6) 副作用回避又は確認のためのフィジカルアセスメントの実施	○	○	○	○
(7) 患者への治療に用いる各薬剤等の説明	○	○	○	○
(8) 医師の診断・検査結果に基づく処方入力	○	○	○	○
(9) 注射剤混合調製やシリンジ充填	○	○	○	○
(10) 抗がん剤や TPN 等の無菌調製	○	○	○	○
(11) 点滴ライン・輸液ポンプ（シリンジ）等の確認	○	○	○	○
(12) 周術期に関わる治療管理、処置・投与の適正化・指導	○	○	○	○
(13) カンファレンス、申し送り、回診等によるスタッフ間の患者情報の共有	○	○	○	○
(14) 医師の診療情報提供書の作成（関与）（退院時薬剤管理サマリー等を含む）	○	○	○	○
(15) 退院時の薬学的管理指導	○	○	○	○
(16) 副作用報告の実施（医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に基づく報告）	○	○	○	○

26. 入院患者への不適切な多剤投薬回避のための取り組みについて

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
実施状況の判断基準の目安 → （かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満）				
(1) 持参薬（入院前の処方薬）について総合的に評価し、入院中の漫然処方を回避し、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	○	○	○	○
(2) 入院中の治療経過に応じて総合的に評価し、ベンゾジアゼピン系薬他、向精神薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(3) 入院中の治療経過に応じて総合的に評価し、不適切な抗菌薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	○	○	○	○
(4) その他（ ）	○	○	○	○

27. 入退院時の患者支援、他施設との連携について

a 以下への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況等にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
実施状況の判断基準の目安 → （かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満）				
(1) 入院に際して、他施設（保険薬局、病院・診療所、介護施設等）からの情報を薬剤師が確認している	○	○	○	○

